

インバウンドについて

この動画とスライドは
「2024年10月現在」です。



インバウンドについて デザイナーが知っておくべきこと

インバウンドデザインに関わるデザイナーの方にとって、
訪日外国人観光客（インバウンド）の文化やニーズを深く理解することは非常に重要です。

デザイナーやクリエイターは
そもそもグローバルな
お仕事なんですよね

インバウンドとは？

英語の「Inbound」で、「外から中に入る」という意味です。旅行業界では、外国人が日本を訪れることを指し、訪日外国人旅行とも呼ばれます。

・背景

近年、日本のインバウンドは大幅に増加しており、日本の経済に大きな影響を与えています。これは、円安やビザ緩和などの要因に加え、日本の文化や食への関心の高まりなどが背景にあります。

・影響

インバウンドの増加は、観光業だけでなく、小売業、飲食業など、幅広い産業に波及効果をもたらしています。一方で、インバウンド増加に伴う課題も指摘されており、観光地での混雑やマナー問題などが挙げられます。

関連用語: アウトバウンド(海外旅行)、訪日外国人、観光客

インバウンドデザインの具体例

- | | | |
|-----------|---|---------------------------------------|
| 観光案内サイン | : | 多言語対応、視認性の高いデザイン、地域の特色を活かしたデザインなど |
| ウェブサイト | : | 多言語化、SEO対策、スマートフォン対応、アクセシビリティ |
| パッケージデザイン | : | 外国人にも分かりやすいデザイン、日本の伝統的なデザインを取り入れたデザイン |
| 店舗デザイン | : | 多言語メニュー、外国人向けのサービス案内、日本の雰囲気 연출したデザイン |

デザイナーやクリエイターが押さえておくポイント！

各国の文化や習慣の理解

言語: 日本語だけでなく、主要な観光客の国々の言語（英語、中国語、韓国語など）の基本的なフレーズや表記方法を理解しておくことが大切です。

宗教: 各国の宗教的背景や禁忌事項を把握し、宗教に配慮したデザインを作成しましょう。

価値観: 各国の美意識やデザインに対する価値観は様々です。シンプルで洗練されたデザインが好まれる国もあれば、華やかで目立つデザインが好まれる国もあります。

ジェスチャー: 各国で同じジェスチャーでも意味が異なる場合があります。デザインにジェスチャーを取り入れる際は注意が必要です。

訪日外国人観光客のニーズ

情報収集: 訪日外国人観光客は、事前にインターネットで情報を収集することが一般的です。そのため、ウェブサイトやSNSでの情報発信が重要になります。

多言語対応: ウェブサイトや案内表示などは、多言語対応が必須です。Google翻訳だけでなく、専門の翻訳業者に依頼することも検討しましょう。

視覚的な情報: 写真やイラストを多用することで、言葉の壁を越えて情報を伝えることができます。

ユニバーサルデザイン: 車椅子の方や視覚障害者の方など、誰もが利用しやすいデザインを心がけましょう。

日本の文化や魅力の伝達

日本の伝統文化: 着物、茶道、書道など、日本の伝統文化に興味を持つ外国人は多いです。これらの要素を取り入れたデザインは、日本らしさをアピールできます。

食文化: 日本食は世界的に人気があります。食に関するデザインは、食欲をそそるだけでなく、日本の文化を伝えることができます。

季節感: 日本の四季は、外国人に大きな魅力を感じさせる要素の一つです。季節感を表現したデザインは、日本の美しさを伝えることができます。

その他

最新のトレンド: インバウンドに関する最新のトレンドや情報を常に把握しておくことが大切です。

地域の特徴: 各地域の文化や観光資源に合わせたデザインを作成しましょう。

多様な意見の収集: 実際に訪日外国人観光客に意見を聞いたり、専門家の意見を参考にしたりすることも重要です。

インバウンドデザインのポイント!

インバウンド向け企業の増加や世界に向けたコンテンツ作成は
時代のトレンドだと認識していきましょう!

シンプルで分かりやすいデザイン

情報過多にならないように、シンプルで分かりやすいデザインを心がけましょう。

多文化理解に基づいたデザイン

各国の文化や習慣を尊重し、多様な人々を受け入れるデザインを目指しましょう。

日本の魅力を伝えるデザイン

日本の文化や美しさを表現し、訪日外国人観光客に感動を与えるデザインを目指しましょう。

インバウンドデザインは、単に言葉を変えるだけでなく、文化や価値観を理解し、多様な人々に配慮することが重要です。これらの情報を参考に、魅力的なインバウンドデザインを作成してください。

おまけ

AIで調べてみました・・・

多言語対応の際に、どのようなツールやサービスが利用できますか？

多言語対応の際に利用できるツールやサービスは、ウェブサイト、アプリ、印刷物など、対応する媒体や規模によって多岐にわたります。以下に、代表的なものをいくつかご紹介します。

ウェブサイトの多言語化ツール

WOVN.io:

ボタン一つでウェブサイトを多言語化できる手軽さが特徴です。翻訳品質が高く、SEOにも強い点が評価されています。

Google翻訳:

無料で利用できるため、小規模なウェブサイトに適しています。翻訳品質は一定ですが、専門用語やニュアンスが正しく伝わらな場合もあります。

Microsoft Translator:

Office製品との連携がスムーズに行える点が特徴です。ウェブサイトだけでなく、ドキュメントの翻訳にも利用できます。

Ameba Ownd:

無料のブログ作成ツールで、多言語化機能が標準で搭載されています。初心者でも簡単にウェブサイトを作成できます。

アプリの多言語化ツール

Localazy:

アプリの多言語化に特化したプラットフォームです。翻訳管理やローカライゼーションを効率的に行えます。

OneSky:

アプリだけでなく、ゲームやウェブサイトの多言語化にも対応しています。翻訳メモリ機能により、翻訳作業の効率化が可能です。

印刷物の多言語化サービス

翻訳会社:

専門的な翻訳が必要な場合、翻訳会社に依頼することで高品質な翻訳を得られます。技術的な文書やマーケティング資料などの翻訳に適しています。

DTPサービス:

翻訳された文章をレイアウトし、印刷物に仕上げるサービスです。多言語対応のパンフレットやカタログの作成に利用できます。

その他のツール

翻訳メモリツール:

一度翻訳した文章を記憶し、次回以降の翻訳に活用することで、作業効率を向上させます。

用語集作成ツール:

専門用語や製品名などを統一的に管理し、翻訳の品質を向上させます。

機械学習翻訳:

人工知能を用いて、より自然な翻訳を実現する技術です。

ツールの選定のポイント

予算: 無料ツールから高機能な有料ツールまで、幅広い価格帯のツールがあります。

翻訳品質: 専門用語やニュアンスを正確に翻訳できることが重要です。

操作性: 簡単に操作できるツールを選ぶことで、作業効率を向上させられます。

対応言語: 翻訳したい言語に対応しているかを確認しましょう。

連携機能: 他のツールとの連携機能があるか、確認しましょう。

まとめ

これから就職活動に向けて制作する作品に
インバウンドという要素も是非取り入れてみてください！

前職でのキャリアが活かされるかもしれない？

趣味の海外旅行が役に立つかもしれない？

好きな海外ドラマで他国の文化に触れた経験が？

サッカーやベースボールが好きなのが？

アニメ好きは世界規模のマーケット？

Kポップ大好きな方！異文化交流かも？

ゲームもグローバルですよ？

というのが生きるかもしれませんよ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

